

まちの使われ方

～静岡駅周辺市街地の特徴の見える化～



静岡市役所都市局都市整備部市街地整備課

1. 当課の業務

統計データを見える化して、関係者で認識を共有したい！

当課の業務

→静岡市の市街地の整備に関すること（企画から設計、施工場合によっては管理まで）

まちに施策を投入する前に、現状がどうなっているのか知っておきたい！

昼間は観光客や働いている人じゃなさそうな人が歩いているんです。

住民も多いのではないのでしょうか。



駅前だし、店舗の方が多そうな印象あるけど、住宅ってどのくらいあるのだろう。

みんなの認識に差があるね。

統計データは図表で見たことはあるけど、統計データのとらえ方には個人差がある。

そこで、統計データを見える化して、みんなで認識を共有してみたい！

まずは、係レベルからスタート！（その後、学識者を入れた相談をしたのですが、写真を撮り忘れてしまい・・・すみません）

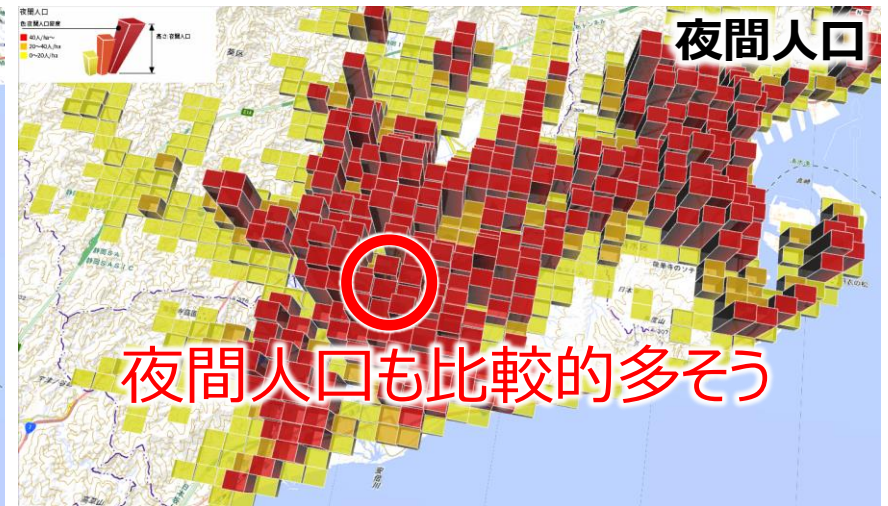
2.見える化①

仮定① 駅前に住んでいる人は少ない

都市構造可視化サイトから、昼間人口と夜間人口を見てみる。



補注：都市構造可視化計画、地理院地図を使用



補注：都市構造可視化計画、地理院地図を使用

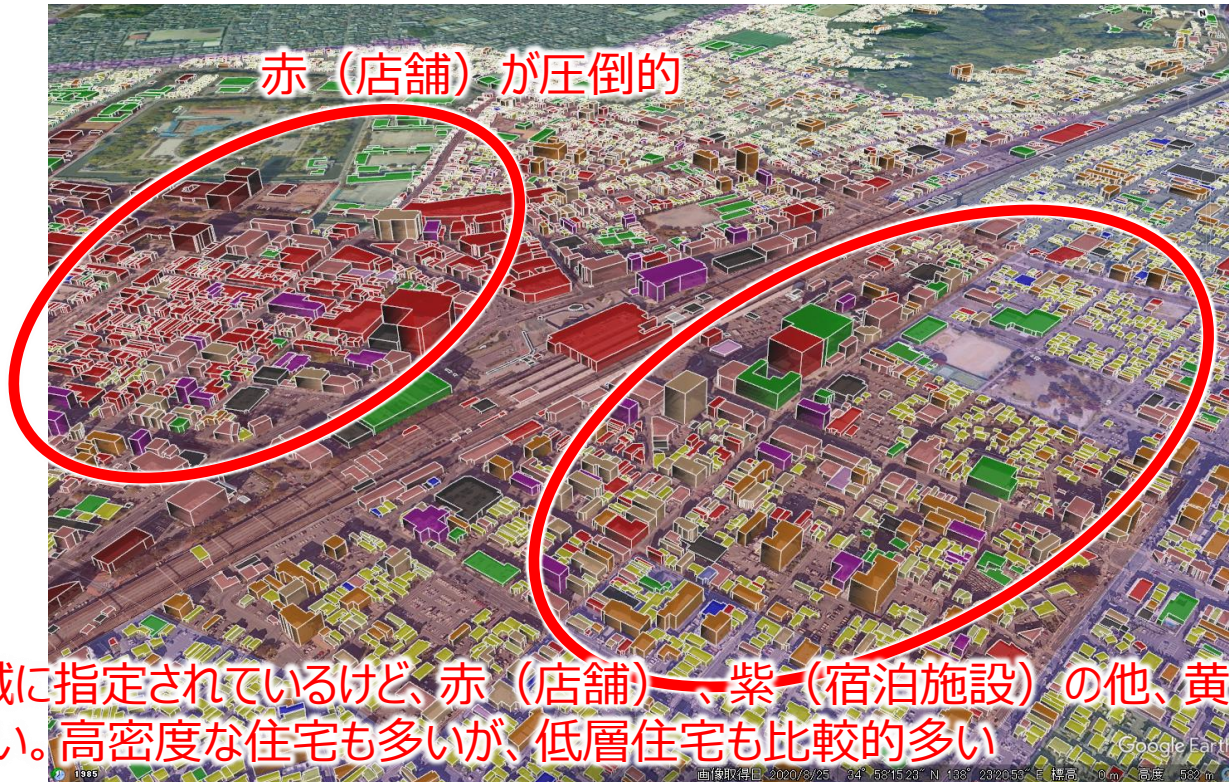
コーホート分析をしてみると・・・
大学があるおかげか、区全体としては
全年齢まんべんなく分布している。

【結論】意外に住んでいる！（区としては若い人も住んでいる！）

3.見える化②

仮定② 店舗の方が多く、高密度な住宅が多い

都市計画基礎調査の建物用途状況を3Dで見てみる。



補注：©2023 TerraMetrics、Google Earth を使用

【結論】北口は店舗が多いが、南口は多様で住宅も結構ある。

4.見える化③

仮定③ 中心市街地は、商業地域なのに住みやすい

**商業地域・・・主として商業その他の業務の利便性を増進する地域
(土地の高度利用に対応するための規制が行われる)**

どんな施設があると住みやすい？

→内閣府で公表されているH27世論報告書で示された徒歩圏域で生活を営む上で必要な施設を参考にしてみる。※

スーパー
マーケット

コンビニ

病院

郵便局

銀行等
金融機関

...

代表的なものの一つ（コンビニ）の分布状況を試みる。

なお、**徒歩圏域（対象から500m）**で検討してみた。

※ただし、**現状**での生活を営む上で必要な施設である。

今後、デジタルサービス化が進むと社会構造が変化するので、20・30年後を考える上では変わる可能性がある。

5.見える化③

仮定③ 中心市街地は、商業地域なのに住みやすい

都市構造可視化サイトから、コンビニや飲食店・宿泊施設の分布を見てみる。



補注：都市構造可視化計画、地理院地図を使用

補注：都市構造可視化計画、地理院地図を使用

試しに、市街地のコンビニの位置をプロットして、徒歩圏域500m圏域でバッファしてみると、市街地はほぼ覆われる。（覆われてしまうので、図の添付は省略する。）

【結論】住みやすい・・・？（他の施設の状況もプロットしてみないと正確にはわからないが・・・）

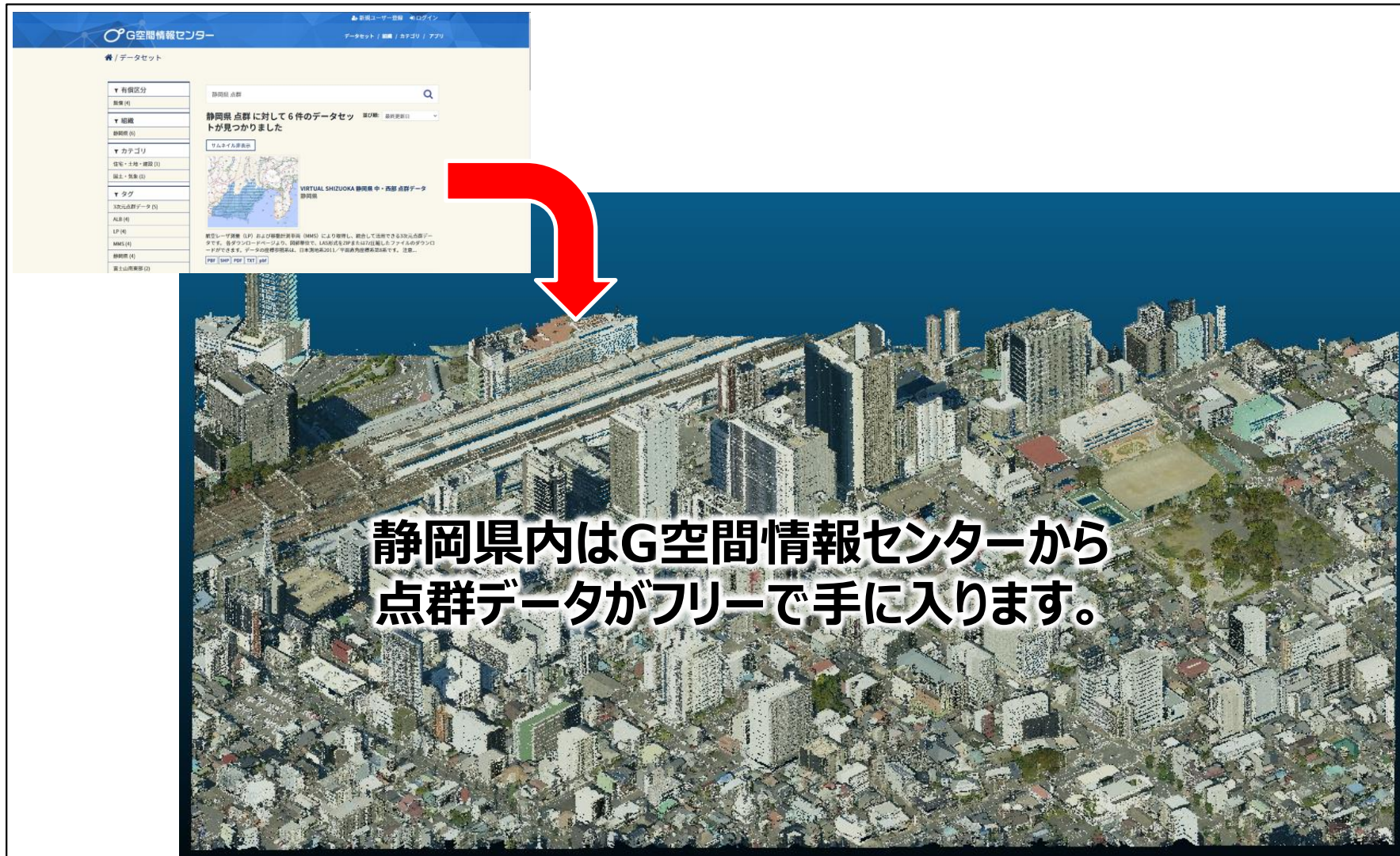
6.見える化した結果

担当者レベルで持つ駅周辺市街地のイメージが共有できた。

- ① 駅周辺エリアのうち南口側は、商業が進出しやすい地域なのに住居が多い。
- ② 生活を営む上で必要な施設（コンビニ）は、徒歩圏内にある。
→ 駅前に住むには大きな問題は・・・**地価が高い！**



統計データの見える化を通して、地域の特徴がチームで共有できた。
→ 地域の特徴にあった次の一手に繋ぐ！



The image shows a screenshot of the G-Space Information Center website. On the left, there is a sidebar with a search filter menu. The main content area displays search results for '静岡県 点群' (Shizuoka Prefecture Point Cloud), indicating that 6 datasets were found. A red arrow points from the search results to a large 3D visualization of a city, which is a point cloud model of Shizuoka. The text 'VIRTUAL SHIZUOKA 静岡県 中・西部 点群データ' is visible on the 3D model.

静岡県内はG空間情報センターから
点群データがフリーで手に入ります。

当課では点群を使ったビジュアライゼーションにも力を入れています。